

北海道農産物・物流 バランスアップセミナー

北海道物流WEEK2025は、物流課題の顕著な北海道における協業等に向けた機運醸成を図るため、北海道が一丸となって、シンポジウムや研究会、展示会などを開催するイベントです。本セミナーでは、その1コマとして、北海道内の更なる農産物輸送の流通改善を目的とし、青果物物流に関する調査報告や優良事例の紹介、有識者による基調講演を行います。

日時

2025.2.18 Tue
13:30~16:00

場所

オホーツクJA Bldg.
(北見市とん田東町617番地)

対象

農産物集出荷事業者、物流関連事業者、食品関連事業者、
市町村、一般消費者、学生ほか

定員

会場での対面参加 60名
オンライン配信あり (Teams)

申込

要事前申込(右記フォーム)

<https://forms.gle/EZ2EtQMP2b2WXvFP6>



参加費
無料

主催

農林水産省北海道農政事務所

協力

JAグループ北海道

後援

北見市

主な内容

【調査報告】 北海道トラック輸送バランスアッププロジェクト調査報告 / (株) 道銀地域総合研究所

【情報提供】 行政機関からの情報提供

(農林水産省北海道農政事務所、経済産業省北海道経済産業局、国土交通省北海道開発局・北海道運輸局)

【基調講演】

消費地に届いてこそその「生産地」～物流分野から農業分野への切なる問題提起

日本物流学会 副会長 / 北海商科大学 教授 相浦 宣徳 氏

新潟県生まれ。神奈川大学、京都大学助手などを経て、2011年より現職、北海商科大学・大学院・商学部・教授に着任。主に、地域経済を支える地域物流・基幹物流ネットワークの在り方を研究テーマとしている。最近では、物流機能に基づく地域戦略の研究に着手している。物流学会賞(2017,2023)など受賞多数。日本物流学会副会長。

